

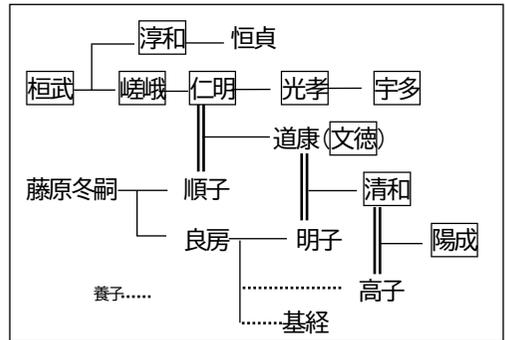
※藤原氏¹北家の進出

- 2外戚政策…娘を天皇・皇太子の妃→生まれた皇子が皇位→外戚(3母方の親戚)となる
- 4摂政・5関白新設…6最初は常置でない
- 7他氏排斥…謀反事件(八虐)での左遷・流罪など

藤原良房と“摂政” ☆⁸藤原良房…冬嗣の子

⁹淳和 823~833 嵯峨の弟 実権は嵯峨上皇
『¹⁰令義解』(833. 養老令の公式解釈書)

¹¹仁明 833~850 嵯峨の子 実権は嵯峨上皇(842年没)



事件①¹²承和の変[¹³842]…皇太子¹⁴恒貞親王(淳和の子)擁立計画?

→恒貞皇太子を廃し、¹⁵伴健岑・¹⁶橘逸勢ら多数の貴族を処罰 ※伴氏=大伴氏

→¹⁷道康親王(良房の甥)が新皇太子→良房が急速に勢力を伸ばす

¹⁸文徳 850~58 →857. 良房、¹⁹太政大臣に就任(²⁰皇族以外では初)

²¹清和 858~76 文徳の皇子、母は良房の娘 明子 =良房の外孫 主な年号：貞観

9才で即位→良房、太政大臣・外祖父として政務を代行…²²事実上の摂政[²³858]

『²⁴令集解』[866. 養老令の私的注釈の集大成] 『²⁵貞観格式』[869, 871]

事件②²⁶応天門の変[²⁷866]…朝堂院の正門が放火により焼失 ※絵巻物²⁸伴大納言絵巻に詳しい

大納言²⁹伴善男の策謀?(左大臣³⁰源信の失脚を企てる)→³¹紀豊城・³²紀夏井と共に流罪

※良房、³¹正式に摂政[866]

藤原基経と“関白” ☆³²藤原基経…良房の甥→養子になる

³³陽成 877~84 清和の皇子、母は良房の養女=基経の外甥 →基経が摂政・太政大臣

『日本文徳天皇実録』(六国史6番目)など 乱行?→基経と対立 若くして讓位

³⁴光孝 884~87 基経が擁立 仁明の皇子・高齢 →実権を基経に委ねる…³⁵事実上の関白[884]

³⁶宇多 887~97 基経が擁立 光孝の皇子 主な年号：³⁷寛平 →基経は³⁷正式に関白[³⁸887]

事件③³⁹阿衡の紛議(阿衡事件)[887~88]…関白任命の詔の文面をめぐる紛糾

→起草者の⁴⁰橘広相(天皇の側近)を罷免

◎基経の死後は関白を置かない(天皇親政)…⁴¹寛平の治

⁴²菅原道真の登用…学者出身 ⁴³遣唐使停止を建言[⁴⁴894]

延喜天曆の治と安和の変

45 **醍醐** 897～930 宇多の子 主な年号：延喜 ※宇多は上皇として補佐

左大臣46 **藤原時平** (基経の子)と右大臣47 **菅原道真**との対立

事件④48 **昌泰**の変[901]…道真、娘婿の齊世親王(醍醐の弟)の擁立を図る？

→道真、49 **大宰府へ左遷**(大宰権帥) →903. 没

◎その後も関白を置かない(天皇親政)…50 **延喜の治** (後世から理想視)

<例>『51 **日本三代実録**』[901 52 **六国史の最後**]

53 **延喜の荘園整理令**[901 最初の荘園整理令]

54 **最後の班田**[902] 『55 **古今和歌集**』[905 最初の勅撰和歌集]

『56 **延喜格式**』[907 三代格式の最後]

※都で怨霊騒動 (<例>923. 皇太子没 930. 宮中に落雷)

→道真の名誉回復 天神信仰の発展

57 **朱雀** 930～46 醍醐の皇子(母は時平の妹)

58 **藤原忠平**(時平の弟)が摂政・関白

地方では武士勢力の登場…59 **承平・天慶**の乱

60 **村上** 946～967 朱雀の弟(母は時平の妹)主な年号：天曆

◎忠平の死後は関白を置かない(天皇親政)…61 **天曆の治** (後世から理想視) ※「62延喜天曆の治」とも

<例> 63 **乾元大宝** [958 64 **皇朝十二銭の最後**]

65 **冷泉** 967～69 村上の子 65 **藤原実頼**(忠平の子)が関白

左大臣66 **源高明** (醍醐皇子：醍醐源氏)

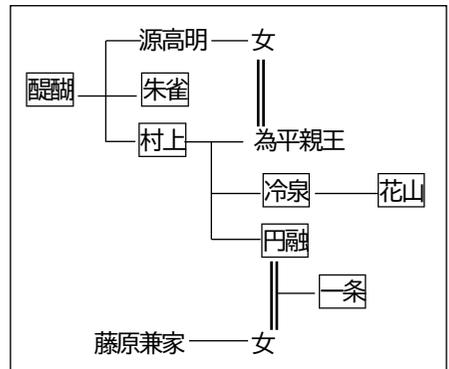
事件⑤67 **安和**の変[68 969]

…高明が娘婿の為平親王(冷泉の弟)の擁立を図る？

→高明、69 **大宰府へ左遷**(大宰権帥)

※70 **源満仲**(清和源氏)の密告

意義 { 71 **摂政・関白は原則常置に** →摂関政治の時代
72 **最後の他氏排斥** →以後は藤原氏北家内部の抗争



時代順問題練習 <センター2003年B本試験より>

- I ②光孝天皇の即位に際して、**藤原基経**がはじめて関白に任じられた。
II ③**藤原時平**らの策謀によって、右大臣**菅原道真**が大宰権帥に左遷された。
III ①幼少の清和天皇が即位したのち、**藤原良房**が臣下としてはじめて摂政をつとめた。

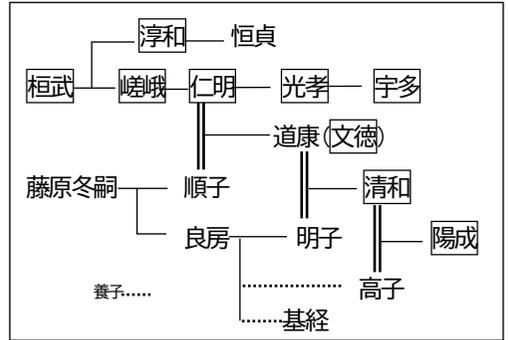
※藤原氏₁北家の進出

- 2外戚政策…娘を天皇・皇太子の妃→生まれた皇子が皇位→外戚(3母方の親戚)となる
- 4摂政・5関白新設…6最初は常置でない
- 7他氏排斥…謀反事件(八虐)での左遷・流罪など

藤原良房と“摂政” ☆8藤原_____…冬嗣の子

9 **淳和** 823~833 嵯峨の弟 実権は嵯峨上皇
『10令義解』(833. 養老令の公式解釈書)

11 **仁明** 833~850 嵯峨の子 実権は嵯峨上皇(842年没)



事件①12 _____の変[13842]…皇太子₁₄恒貞親王(淳和の子)擁立計画?

→恒貞皇太子を廃し、15 _____・16 _____ら多数の貴族を処罰 ※伴氏=大伴氏

→17道康親王(良房の甥)が新皇太子→良房が急速に勢力を伸ばす

18 **文徳** 850~58 →857. 良房、19太政大臣に就任(20皇族以外では初)

21 _____ 858~76 文徳の皇子、母は良房の娘 明子 =良房の外孫 主な年号：貞観

9才で即位→良房、太政大臣・外祖父として政務を代行…22事実上の摂政[23858]

『24令集解』[866. 養老令の私的注釈の集大成] 『25 _____』[869, 871]

事件②26 _____の変[27866]…朝堂院の正門が放火により焼失 ※絵巻物「28伴大納言絵巻」に詳しい

大納言₂₉ _____の策謀?(左大臣₃₀源信の失脚を企てる)→紀豊城・紀夏井と共に流罪

※良房、31正式に摂政[866]

藤原基経と“関白” ☆32藤原_____…良房の甥→養子になる

33 **陽成** 877~84 清和の皇子、母は良房の養女=基経の外甥 →基経が摂政・太政大臣

『日本文徳天皇実録』(六国史6番目)など 乱行?→基経と対立 若くして讓位

34 _____ 884~87 基経が擁立 仁明の皇子・高齢 →実権を基経に委ねる…35事実上の関白[884]

36 _____ 887~97 基経が擁立 光孝の皇子 主な年号：寛平 →基経は37正式に関白[38887]

事件③39 **阿衡の紛議**(阿衡事件)[887~88]…関白任命の詔の文面をめぐる紛糾

→起草者の40 **橘広相**(天皇の側近)を罷免

◎基経の死後は関白を置かない(天皇親政)…41 **寛平の治**

42 _____の登用…学者出身 43遣唐使停止を建言[44894]

延喜天曆の治と安和の変

45 _____ 897～930 宇多の子 主な年号：延喜 ※宇多は上皇として補佐

左大臣⁴⁶藤原 _____ (基経の子)と右大臣⁴⁷菅原道真との対立

事件④⁴⁸昌泰の変[901]…道真、娘婿の齊世親王(醍醐の弟)の擁立を図る？

→道真、⁴⁹大宰府へ左遷(大宰権帥) →903. 没

◎その後も関白を置かない(天皇親政)…⁵⁰ _____ (後世から理想視)

<例> 『⁵¹ _____ 』 [901 ⁵²六国史の最後]

⁵³延喜の荘園整理令[901 最初の荘園整理令]

⁵⁴最後の班田[902] 『⁵⁵古今和歌集』[905 最初の勅撰和歌集]

『⁵⁶ _____ 』[907 三代格式の最後]

※都で怨霊騒動 (<例>923. 皇太子没 930. 宮中に落雷)

→道真の名誉回復 天神信仰の発展

⁵⁷朱雀 930～46 醍醐の皇子(母は時平の妹)

⁵⁸藤原忠平(時平の弟)が摂政・関白

地方では武士勢力の登場…⁵⁹承平・天慶の乱

⁶⁰ _____ 946～967 朱雀の弟(母は時平の妹)主な年号：天曆

◎忠平の死後は関白を置かない(天皇親政)…⁶¹ _____ (後世から理想視) ※「⁶²延喜天曆の治」とも

<例> ⁶³ _____ [958 ⁶⁴皇朝十二銭の最後]

⁶⁵冷泉 967～69 村上の皇子 ⁶⁵藤原実頼(忠平の子)が関白

左大臣⁶⁶ _____ (醍醐皇子：醍醐源氏)

事件⑤⁶⁷ _____ の変[⁶⁸ 969]

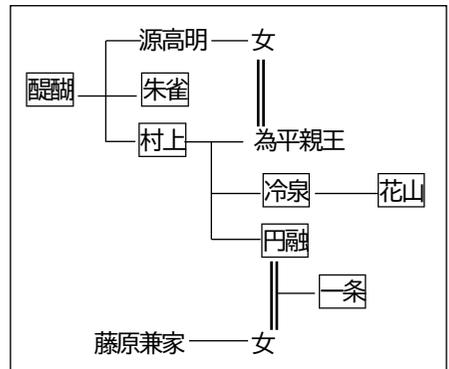
…高明が娘婿の為平親王(冷泉の弟)の擁立を図る？

→高明、⁶⁹大宰府へ左遷(大宰権帥)

※⁷⁰源満仲(清和源氏)の密告

意義 { ⁷¹これ以降、摂政・関白は原則常置 →摂関政治の時代

{ ⁷²最後の他氏排斥 →以後は藤原氏北家内部の抗争



時代順問題練習 <センター2003年B本試験より>

- I 光孝天皇の即位に際して、藤原基経がはじめて関白に任じられた。
- II 藤原時平らの策謀によって、右大臣菅原道真が大宰権帥に左遷された。
- III 幼少の清和天皇が即位したのち、藤原良房が臣下としてはじめて摂政をつとめた。